

【あ】～【お】	レパートリー 曲	
亜麻色の髪の乙女	(ヴィレッジ・シンガーズ)	
亜麻色の長い髪を 風が優しくつつむ		昭和56.06
雨の御堂筋	(欧陽菲菲)	
小ぬか雨降る 御堂筋		昭和46.10
愛のさざなみ	(島倉千代子)	
この世に神様が 本当にいるなら		昭和43.07
愛は傷つきやすく	(ヒデとロザンナ)	
自由にあなたを 愛して愛して		昭和45.06
悪魔がにくい	(平田隆夫とセルフターズ)	
おまえが好きさ 好きなんだ		昭和46.10
愛人	(テレサテン)	
あなたが好きだから それでいいのよ		昭和60.02
天城越え	(坂本冬美)	
隠しきれない 移り香が		
アモーレ・アモーレ	(川上大輔)	
許されないと 分かっている		平成25.10
アジアの海賊	(坂本冬美)	
追い風吹けば波に乗れ		平成21.01
いまさらジロー	(小柳ルミ子)	
あれは確か 二年前の		昭和59.05
浮世草紙	(坂本冬美)	
おとぎ噺じゃ 日も夜も明けぬ		平成20.05.14
お久しぶりね	(小柳ルミ子)	
お久しぶりね あなたに会うなんて		昭和58.07
鬼退治	(森高千里)	
どこに隠れていたの 全然気着かなかった		平成02
思い出ぼろぼろ	(内藤やす子)	
ドアを細目に開けながら 夜更けに		昭和51.09
弟よ	(内藤やす子)	
独り暮らしの アパートで		昭和50.11
おれと彼女	(ピンキーとキラーズ)	
おれと彼女は 仲がいい		昭和43.09
女は抱かれて鮎になる	(坂本冬美)	
風が鳴く 雲が啼く		平成28.08.17

【か】～【こ】

風うた	(坂本冬美)	
赤いセロファン とかしたような		平成27.03.04
風に立つ	(坂本冬美)	
青嵐に吹かれて 胸をはる		平成11.02.10
カラスの女房	(堀内孝雄)	
お酒をのめば 忘れ草		平成10.08
硝子坂	(高田みづえ)	
悲しいのでしょうと 夢の中		昭和52.03
北空港	(浜圭介、桂銀淑)	
夜の札幌あなたに逢えて		昭和62.11.05
京都の恋	(渚ゆう子)	
風の噂を信じて 今日からは		昭和45.06
京都暮情	(渚ゆう子)	
あの人の姿 懐かし 黄昏の		昭和46.10
気分爽快	(森高千里)	
やったね おめでとう いよいよ		平成06.01.31
グッドバイマイラブ	(アンルイス)	
グッドバイ マイラブ この街角で		昭和49.03
恋の奴隷	(奥村チヨ)	
あなたと逢った その日から		昭和44.06
恋のハレルヤ	(黛ジュン)	
ハレルヤ 花が散っても		昭和42.03
恋の季節	(ピンキーとキラーズ)	
忘れられないの あの人が好きよ		昭和43.07
恋のフーガ	(ザ・ピーナッツ)	
追いかけて追いかけて		

【さ】～【そ】

ジェラシー	(井上陽水)	
ジェラシー 愛の言葉は		昭和56.06.21
時代遅れの女になりたい	(チェウニ)	
恋を覚えたいの 頃みたい		平成13.12.19
人生いろいろ	(坂本冬美)	
死んでしまおうなんて 悩んだりしたわ		
情熱の花	(ザ・ピーナッツ)	
ラララーララー		昭和34
捨てられて	(長山洋子)	
でもね あの人 悪くないのよ		平成07.03.24
そんなヒロシに騙されて	(高田みづえ)	
おまえが好きだと 耳元で言った		昭和50.08
さすらいのギター	(小山ルミ)	
あなたに全てを 奪われた私		昭和46.06.01

【た】～【と】

旅人よ 風にふるえる 緑の草原	(加山雄三)	昭和41.10
太陽は泣いている 夏が来るたびに 思い出す	(いしだあゆみ)	昭和43.06
ダイヤモンドヘッド	(インソメンタル)	
小さなスナック 僕がはじめて君を見たのは	(パープル・シャドウズ)	昭和43.03.25
津軽海峡冬景色 上野発の夜行列車おりた時から	(坂本冬美)	
済州エアポート 今朝のつばさは 特別に	(半田浩二)	昭和63.07
天使の誘惑 好きなのに あの人はいない	(黛ジュン)	昭和43.05
トーキョウトワライト どうしようもなく 会いたくなる	(チェウニ)	平成11.09
時の過ぎゆくまに あなたはすっかり つかれてしまい	(沢田研二)	昭和50.08
東京ララバイ 午前三時の 東京湾は	(中原理恵)	昭和53.03
ドール パイと横向いて 出て行ったきり	(太田裕美)	昭和53.07

【な】～【の】

涙の季節 ル ルルルルル	(ピンキーとキラーズ)	昭和44.01
涙の太陽 ギラギラ太陽が 燃えるように	(エミー・ジャクソン)	昭和44.01
七色の しあわせ 七色のしあわせ 虹の色に	(ピンキーとキラーズ)	昭和44.01
女人高野 一人で行かせて この奥山は	(田川寿美)	平成14.10
虹色の湖 幸せが住むという虹色の湖	(中村晃子)	昭和43.
ノーエ節	(インソメンタル～寺内風)	

【は】～【ほ】

花になれ 夢見て生きた はたちのように	(田川寿美)	平成16.10.20
バイブライン	(インソメンタル)	
陽かげりの街 陽かげりの街には今日も	(ペドロ&カプリシャス)	昭和50.11
火の国の女 肥後は火の国よ 恋の国	(坂本冬美)	平成03.04.12
百夜行 この世のむこうの	(坂本冬美)	平成29.03.06
二人でお酒を うらみっこなしで 別れましょうね	(梓みちよ)	昭和49.03
ベサメムーチョ 姿見に背中映し もどかしく	(川上大輔)	平成11.02
蛍の提灯 女の方から 通って行くなんて	(坂本冬美)	平成08.03.27

【ま】～【も】

真っ赤な太陽	(美空ひばり)	
真っ赤に燃えた 太陽だから		昭和42.06
また君に恋してる	(坂本冬美)	
朝露が招く 光を浴びて		平成21.01
曼珠沙華	(山口百恵)	
涙にならない 悲しみのある事を		昭和53.12
三日月	(絢香)	
ずっと一緒にいた 二人で歩いた		平成18.09.27
もしかして PART	(美樹克彦 & 小林幸子)	
もしかして もしかして		昭和59.11
もらい泣き	(一青窈)	
ええいああ君からもらい泣き		平成14.10.30
メモリグラス	(堀江淳)	
水割を下さい 涙の数だけ		昭和56.04
メイクアップシャドウ	(井上陽水)	
初めての口紅の唇に 恥じらいを		平成05.07
無言坂	(香西かおり)	
あの窓も この窓も灯がともり		平成05.03.17

【や】～【わ】

羅生門	(坂本冬美)	
どしゃぶり雨に もる肌脱いで		平成18.06.07
夜桜お七	(坂本冬美)	
赤い鼻緒がぷつりと切れた		平成06.09
リバーサイドホテル	(井上陽水)	
誰も知らない夜明けが明けた時		昭和57.07
笑いじわ	(瀬川暎子)	
悲しい時にも 笑い癖		平成13.08
私がおばさんになっても	(森高千里)	
秋が終われば冬が来る		平成04.06